

## 鍼灸マッサージ院の開業（本学学生のケーススタディ）に関する研究

筑波技術大学 保健科学部 情報システム学科

嶋村幸仁

キーワード：鍼灸院，マッサージ院，ビジネス，開業

### 1. はじめに

視覚障害者が技術を習得し、国家資格を取得して、開業や就職する代表として鍼灸マッサージ院がある。しかし、近年では国家資格を取得せずに開業できるクイックマッサージなどと過当競争が激化しており、視覚障害者で国家資格を取得して開業している鍼灸マッサージ院が苦境に立たされている。

また、鍼灸マッサージ院については、全国にたくさん点在し、近年では無資格者がフランチャイズ方式で出店しているところも散見されているが、視覚障害者の開業に焦点を当てた開業マニュアルなどはなく、地域密着型の鍼灸マッサージ院の経営戦略や資源配分などを研究したものは見つかっていない。

このことから、本研究の実施により、本学保健科学部鍼灸学専攻において、実際の店舗の状況や商圈、顧客動向などのデータを基にビジネスプラン等を作成することができ、開業する際に即役立つ研究を目指した。

このため、本研究は、各種調査分析から本学学生の開業を支援し、鍼灸学専攻における講義に活用することとした。

### 2. 成果の概要

#### ① 鍼灸マッサージ院

鍼灸院とは、昭和22年に制定された「あん摩マッサージ指圧師・はり師・きゅう師等に関する法律」により国家資格を取得した鍼灸マッサージ師により開業されている施術所をいう。鍼灸は、施術の実施について法令により種々の制限が課されていると共に、医療行為にあたることのないような広告上の規制もある。

また、近年では、国家資格を取得しないでリラクゼーションをテーマとして開業しているカイロプラクテ

ィック、整体、クイックマッサージなどが駅ビルや駅近郊さらには住宅街にも進出してきており、鍼灸院にとっては大きな脅威となっていると共に、過当競争が繰り返されている。

このようなことから、国家資格を取得した視覚障害者の多くの就業先である鍼灸マッサージ院にとっては、企業経営上厳しい状況が続いており、新たな経営戦略の策定が必要となっているが、民間コンサルタントなどに依頼する費用等が捻出できない経営環境となっている。

このことから、国家資格を取得したはり師、灸師、あん摩マッサージ指圧師でしか行えない経営環境の構築に向けた支援が必要となっていた。

#### ② 鍼灸マッサージ院の現況

今回の研究対象とする国家資格を取得した鍼灸マッサージ院は零細企業又は個人事業における操業形態が多く、特に、視覚障害者が国家資格を取得して進出する業種として約65年近くが経過している古い業種業態となっている。また、その治療内容として多いのは、肩こりや腰痛等に対して「はり+マッサージ」による施術となっている。

一方、近年においては、公益社団法人日本鍼灸師会などがスポーツ鍼灸の委員会を設立したことや、2009年には、一般社団法人日本美容鍼灸協会が設立されるなど、国家資格を取得せずに開業しているカイロプラクティック、整体、クイックマッサージ店などに対抗する動きがみられる。

また、最近では、表1[1]のとおり国家資格取得者も増加傾向にあり、今後も熾烈な市場間競争が予想される。

こうした中で、本学の藤井[2]が調査(2006年-2007年)し、推定した結果によると、全国の鍼灸院のうち個人施術所(出張業者と法人会社を除く)として営業している数は、38,068件となっており、そのうち身体障害者(視覚障害)が代表者又は雇用している鍼灸院数は12,258件と全体の32.2%を占めている。さらに、平均年収は、晴眼者の鍼灸院5,818,017円と比べ、身体障害者(視覚障害)が代表者又は雇用している鍼灸院では、2,760,758円と、晴眼者の47.5%と半分にも満たない状況となっており、格差が生じていた。

表1 全国年次別就業者数[1]

	はり師	きゅう師	あん摩マッサ ージ指圧師
H12年	71,551	70,146	96,788
H14年	73,967	72,307	97,313
H16年	76,643	75,100	98,148
H18年	81,361	79,932	101,039
H20年	86,208	84,629	101,913

### ③ ビジネスプラン作成支援

本学学生へのビジネスプラン作成支援を通じて、重要な点として浮かび上がってきたのが、経営ビジョンに関する部分である開業に向けた動機・きっかけ並びに将来展望が描けるかが特に重要であった。さらに、知識・経験・人脈・熱意についても重要であった。

また、資金計画やその調達方法、収支の見込などに関することは、作成例を示すことで対応可能であった。

以上の結果を、保健科学部において「鍼灸あん摩マッサージ指圧院起業論」の講義に生かすと共に、各種学会への発表投稿を行う予定である。

### 参考文献

- [1] 厚生労働省, 「平成20年保健・衛生行政業務報告 結果の概要」,  
<http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/eisei/08/index.html>
- [2] 藤井亮輔“鍼灸按摩事業所の営業件数と市場規模に関する調査”, 全日本鍼灸学会雑誌 60巻5号, pp.792-801 (2011)